

1 25 新喜劇の笑いで節目祝う

市制60周年を記念した公演で市民らも熱演

市制60周年を記念した喜劇公演「さばえに吉本新喜劇がやって来る！」が文化センターで行われました。公演には、座長のスッチーさんや坂田利夫さんらベテラン芸人に交じって、オーディションで選ばれた市民や牧野市長も出演。西山公園を舞台にした演劇の中では、芸人さんのボケに合わせて一斉にずっこけるなど、新喜劇ならではの定番のギャグや掛け合いで会場を笑いの渦に巻き込みました。この日は昼と夜の2回公演で、およそ1,800人が来場。鯖江の節目を皆さんの大笑いで祝いました。



新喜劇で芸人さんと共演する市民の皆さん

2 6 音楽で還暦をお祝い!

市制60周年記念「ふるさと鯖江の日記念コンサート」開催

今年も文化センターを会場に、陸上自衛隊中部方面音楽隊の皆さんによる素晴らしい演奏会が行われました。前半はクラシック、後半はディズニーやジブリの名曲を披露。女性自衛隊員が歌い出すと、観客の皆さんは一緒に口ずさんだり手拍子をしたりと、思い思いに演奏を楽しんでいました。また、今回はウエルカムステージとして、北陸アンサンブルコンテストに出場を決めた丹南地区の中高生6グループがアンサンブルを披露し、レベルの高い演奏で会場を魅了しました。



陸上自衛隊中部方面音楽隊の皆さんによる演奏

2 11 越前和紙のコサージュ作ったよ

「土曜塾」修了記念にコサージュ作り体験

学校完全週5日制となった13年前に開校した「土曜塾」。小学4～6年生を対象に、年間計8回、自然体験や宿泊企画、工場見学、調理体験などさまざまな活動を行っています。今年度の活動を終え、この日は鯖江市民活動交流センターで修了式。五十嵐純子さん（吉江町）を講師に迎え、修了記念品として越前和紙で花のコサージュ作りを体験しました。子どもたちは思い思いに色の異なる和紙を重ね、工夫しながら作成。完成後は、活動のライドショーで1年間を振り返り、修了証が手渡されました。



五十嵐さんから作り方を教わる子どもたち

2 12 やったね!「サバエダンス」全国へ!

ミニバスの全国大会出場決め、牧野市長を表敬訪問

1月31、2月1日に越前市で開催された全国ミニバスケットボール大会の福井県予選会。サバエダンス男子が優勝を果たし、5年ぶり2回目の全国大会出場を決めました。この日は、選手12人と指導者らが市役所を訪れ、牧野市長に優勝を報告。キャプテンの佐々木選手が「先輩たちが出場した5年前は勝てなかったので、今回は勝ちたい」と意気込みを話すと、牧野市長は「優勝目指して頑張ってください」と選手らを激励しました。全国大会は3月28日～30日、東京の国立代々木競技場で開催されます。



「頑張るぞ～」と拳を突き上げる選手ら